



連邦取引委員会からのアドバイス

災害後の対応

災害への対処は決して容易ではありません。災害後の詐欺を回避し、個人情報を守り、財務的に軌道に戻すためのアドバイスをいくつかご紹介します。

清掃と修理に関連する詐欺を回避する方法

- 直ちに清掃や修理を約束する人物には、疑いを持つようにしてください。途方もない金額を提示したり、前もって支払いを要求したり、清掃や修理に必要なスキルを持ち合わせていなかったりする場合があります。
- 請負業者を確認しましょう。料金を支払う前に、ID、ライセンス、保険証を求めましょう。文書に書かれていない約束を信じてはなりません。
- 電信送金、ギフトカード、暗号通過、現金での支払いを絶対に行わないでください。また、作業が終わり、あなたが満足するまで、絶対に支払いを行わないでください。

なりすまし詐欺を見分ける方法

- FEMAは、申請手数料を請求することはありません。もし、FEMAの申請を手助けする際に金銭を要求された場合、それは詐欺です。最も詳しく情報が掲載されているのは、[FEMA.gov](https://www.fema.gov)です。
- 個人情報を保護しましょう。公務員だと名乗った上で、金銭やクレジットカード番号、銀行口座、社会保障番号を求めるのは詐欺師だけです。
- 賃貸広告詐欺の徴候を見分けましょう。賃貸を契約・署名する前に保証金や賃貸料を要求された場合、それは詐欺です。関わらないようにしましょう。

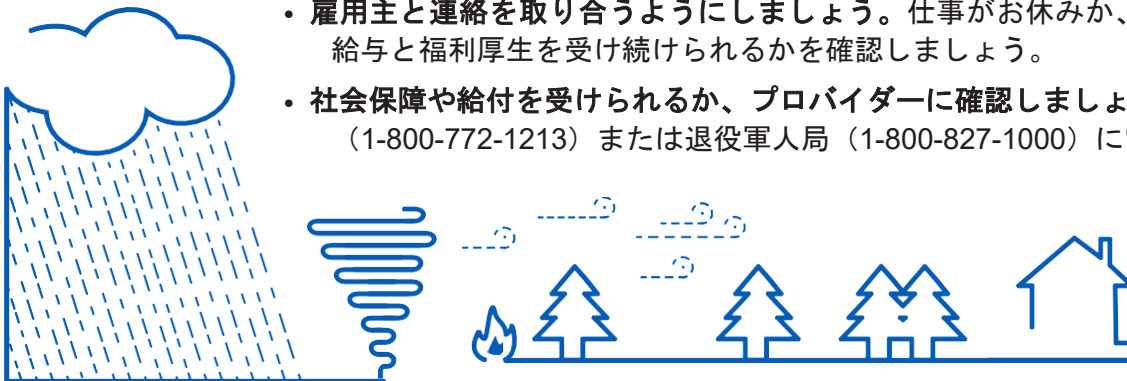
財務的に軌道に戻る方法

ID、小切手、クレジットカード、デビットカード、その他の書類を持たないで、ご自宅を離れているかもしれません。また、しばらくの間、銀行口座や小切手を利用できない可能性もあります。では、どうすればいいのでしょうか？

金銭を管理する

- できる限り速やかに、紛失したクレジットカード、ATMカード、デビットカードをカード発行者に報告しましょう。

- 雇用主と連絡を取り合うようにしましょう。仕事がお休みか、赴くことができない場合、給与と福利厚生を受け続けられるかを確認しましょう。
- 社会保障や給付を受けられるか、プロバイダーに確認しましょう。社会保障局 (1-800-772-1213) または退役軍人局 (1-800-827-1000) に電話で確認しましょう。



与信管理

- 信用情報報告書を [AnnualCreditReport.com](https://www.annualcreditreport.com) から入手しましょう。これは、財務記録を失い、債権者を特定する必要がある場合に役立ちます。
- できるだけ早く、債権者、家主、公益事業者と話し合しましょう。彼らは、支払いの延期、回収の延期、再占有、および差し押さえを避けるために、あなたに協力する意志を見せるかもしれません。

破損・紛失した文書の取り寄せ方法

対象の項目に対し、どこに連絡すべきかを一覧で掲載します。

- 記録された不動産文書：郡の捺印証書登録官
- 住宅ローン：貸主または住宅ローン回収業者
- 賃貸：家主または不動産管理会社
- 車の名義／運転免許証：州長官または自動車局
- 出生証明書：出生した郡の人口統計局
- 社会保障カード：最寄りの社会保障局

より詳細な情報とアドバイスについては、
ftc.gov/WeatherEmergencies をご覧ください。

ローカルリソース

ハワイ州通商消費者庁

cca.hawaii.gov

消費者リソースセンター 808-587-4272

ハワイ州緊急事態管理局

ready.hawaii.gov

808-733-4300